様式第８号　その１　（動物実験規程第12条関係）

動物実験終了（中止）報告書

　　　年　　　月　　　日

学 長　小　﨑　眞　殿

動物実験責任者

所属

氏名　　　　　　　　　　　　　印

記

受付番号＊

課題名＊

について、実験を終了（中止）しましたので報告いたします。

使用動物種

使用動物数

様式第８号　その２　（動物実験規程第12条関係）

当該動物実験により以下の研究成果が得られ、論文・学会発表を行った。

【論文】

【学会発表】

様式第８号　その３（動物実験規程第12条関係）（動物実験の自己点検票（様式2-1））

 年　 月　 日

動物実験の自己点検票

|  |  |
| --- | --- |
| 動物実験責任者　 | 氏名：　　　　　　　　　　　　所属：　　　　　学部 |
| 実験計画承認番号 |  |
| 研究課題 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 備考 |
| 1 | 実験は計画書に記載した場所で実施したか？ | □ Yes □ No  |  |
| 2 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 3 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 4 | 侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 5 | 麻酔および鎮痛処置を実施したか？ | □ Yes □ No  | 鎮痛、麻酔薬名： |
| 6 | 存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 7 | 苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 8 | 計画書に記載した安楽死法を採用したか？ | □ Yes □ No  | 安楽死法： |
| 9 | 実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？ | □ Yes □ No □ 該当せず |  |
| 10 | 動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はあったか？ | □ Yes □ No  | 傷害、疾病名： |

* 各項目で No をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
* 項目5,8,10でYesをチェックした場合は、備考欄に具体的な名称等を記入すること